

# 茨城とベトナム

Xin chào いばらき

NPO法人  
茨城県ベトナム友好協会

2022年 9月号  
令和4年

第241号

制作/NPO法人茨城県ベトナム友好協会 〒310-0034 茨城県水戸市緑町1-1-18 茨城県立青少年会館内  
TEL 029-224-3500 FAX 029-224-3505 ホームページ <http://www.nv-i.jp> メール [webadmin@nv-i.jp](mailto:webadmin@nv-i.jp)



グエン・ドック・ミン次席代表公使参事官(右から3番目)と＝駐日ベトナム大使館正面玄関前

## 各方面へ新組織のあいさつ

友好協会がNPO法人格を取得したことの報告を兼ねて9月7日、駐日ベトナム大使館へ山口やち多理事長、中川喜久治筆頭副理事長、関正樹副理事長、大場和男統括、村田みのり事務局長が表敬訪問しました。

渋谷区元代々木

### 駐日大使館訪問

10月に異動予定のヴー・ホン・ナム大使に代わり、グエン・ドック・ミン次席代表公使参事官が出迎えてくれました。

始めに村田事務局長から「友好協会は今年創立55年になります。また、この度NPO法人になります。大使館とは設立当初から関係があり感謝しています。現在は、フエ外国語大学との交流や児童保護施設の支援などに力を入れています」と話しました。

ミン公使は「私自身、友好協会とは20年近い付き合いがあり、お世話になっています。4月に着任し、03年に初めて日本に来て今回で3回目です」と語られました。

中川筆頭副理事長は「前任のラム公使には、過日ベトナム外務省で息子が表敬訪問させていただき、親しくお時間を過ごさせていだいた」との感謝の言葉を伝えました。

### 茨城への思い

山口理事長からは「是非茨城に足を運んでください」との言葉に「何度も茨城に行っています。14年にチュン・タン・サン国家主席をお連れしたのはフン大使と私でした。なぜ国賓の国家主席を直接水戸まで連れて行くのか、安全面などで何度も日本の外務省と口論になりました」と話しました。

「当時は下山田会長の下、国家主席の水戸での歓迎会は盛大でした。その秋、橋本知事一行がハノイを訪問し、国賓級の大変な歓迎

をいただきました」と山口理事長が伝えました。

関副理事長からは「橋本知事と一緒にベトナムに行き、その後ハノイに会社を作りました。ハノイ工科大学と協力し、日本の企業を紹介する事業を今年も11月に開催予定です。現在はベトナム人の方を10人ほど採用しています」と説明しました。

### 地方同士の交流を

「今後は地方の時代だと思います。国と国との協力関係はありますが、地方同士の関係になっていません。実現できるかは地方にかかっています」とミン公使。

山口理事長が「茨城にいるベトナム人を対象に、弁護士無料法律相談を実施し百人ほどの相談があり、新たな職業に就いた人もいます。また、生活に困っている技能実習生などに食料支援を行っており、今年も予定しています。各企業は正社員として雇用し多くの人材が育っています。下山田名誉会長の55年にわたる深い関係があり、是非心寄せていただきたい」と述べると「どんなアイデアでも教えてください。協力させていただきます」と応えられました。

「茨城県は素晴らしいモデルです。何故なら国家主席が訪れていたり、チャーター便を運航してくれたりからです。茨城と関係を結びたいと願っている自治体はたくさんあります。それは茨城県が素晴らしいからです」と言付け加えられました。



# 担当課へ茨城県庁を訪問

## 今後の活動予定など報告

NPO法人茨城県ベトナム友好協会として活動開始したことを、山口やちる理事長、中川喜久治筆頭副理事長が8月26日、茨城県庁に報告に伺いました。

### 法人化経緯の報告

1967年に設立し今年で友好協会設立55年の節目を迎え、7月1日からはNPO法人茨城県ベトナム友好協会として活動を開始したことを報告するため、県庁内の部局を訪れました。

国際交流を担当している営業戦略部とNPO法人を所轄している茨城県女性活躍・県民協働課を訪問し、現在までの活動内容やNPO法人設立の経緯を報告しました。

また、それに先立ち小野寺俊、横山征成両副知事にもあいさつをしました。

山口理事長から、現在まで続けている青少年育成活動について「例年訪問団を結成し、県内の高校や大学の学生とともに、ベトナムフエ省のフエ外国語大学日本語日本文化学科との交流や日本語教材などの支援、会員や学生とともに集めた文具や絵本を届けています。今までもフエ市内の福祉施設アンタイ子どもの家においても、訪問団との交流、衣類や文具の支援を行ってきました。コロナ禍で交流ができない2年間も、連絡を取り

合い、ささやかな支援金を届けています」との報告がありました。

### 活躍を期待

橘川栄作営業戦略統括官から「今県内には約7万1千人の外国人が生活しており、ベトナム人が中国人を抜いて、現在約1



橘川栄作営業戦略統括官（左）と石川仁営業戦略部国際ビジネス推進監（右）

### 川股圭之県民生活環境部長（中央）



万2千人が働いています。人数は一番多くなってきた。農業や工業の分野で働き、県内の産業に貢献しています。高度人材としても、多くの優秀なベトナム人が働いている。学生の交流を含め、さらなる連携の強化を期待します」と話がありました。

また、NPO法人取得に向けて様々な助言や指導をいただいた、茨城県県民生活環境部の川股圭之部長には、担当課としてご指導いただいたお礼とともに、今後の支援活動などについて報告しました。川股部長からは「NPO法人として活躍の場を広げて行ってください」とエールが送られました。

コロナ禍で出来る支援  
この3年はコロナの影響で海

外での交流活動はできませんでしたが、県内の生活に苦しむ技能実習生をはじめ、外国人労働者や帰国できずにいる留学生などに食糧支援や無料弁護士相談会を行ってきました。

これらの活動により各市町村との連携や県内の大学、日本語学校との関わりが増え、協力の範囲が広がりました。

徐々に支援の輪が広がり、個人や会員、企業からお米や食料品の寄贈も継続的に続いています。

ボランティア活動に参加する若者も増えてきており、各市町村、大学をはじめ国際交流センターやジェトロ、JICA、在県ベトナム人協会などの連携を通し、交流の裾野を広げ、コロナ禍でも出来る支援を行っていきたいと考えています。



ロンアン省の代表によるあいさつ

県とロンアン省との連携  
茨城県は、19年11月26日にベトナムハノイにて、ベトナム労働病兵社会問題省（中央政府）とロンアン省（地方政府）と協力覚書を締結しており、現在ロンアン省との連携事業を行っています。

9月6日、ホテルレイクビュー水戸で、ホーチミン市の南西に位置するロンアン省の人民評議会マイン・ヴァン・ニユー筆頭副議長とロンアン省計画投資部、労働傷病兵社会問題部の代表を迎えて「ベトナム人材受け入れ促進セミナー」が開催され、友好協会から村田事務局長が参加しました。

当日は80人近い人が集まり、ロンアン省の紹介、人材プロジェクト、人材育成協力プログラムについての説明に、参加者全員が真剣に耳を傾けていました。

ロンアン省の発展はめざましいものがあり、日本とは省内の大学や専門学校との連携も強く、優秀な人材が国内で働いています。

ロンアン省からの人材を雇用している複数の会社の話や、国内ですでに働いているベトナム人の話を聞きました。

さらに、ロンアン省との連携事業、介護人材育成・送出・受入プログラム「茨城県コース」についての説明があり、県も受入れ環境の整備支援や日本語教育支援等を実施していること、茨城県コース第1期においては県内6つの介護施設を採択し、今年10月以降13人の技能実習生が来県予定であることとの報告がありました。



# 関係機関との協力を広げる

常陽銀行の秋野哲也取締役頭取と茨城県信用組合の真崎茂副理事長を8月26日に、友好協会の山口理事長と中川副理事長、村田みのり事務局長が訪れ、NPO法人として活動を開始したことを報告し、今後の様々な分野での協力をお願いしました。

常陽銀行、県信用組合とは故下山田虎之介名誉会長の時代からの長い関係があり、常陽銀行はいち早くベトナムハノイに事務所を設け、ベトナムでの事業を行っています。

また同日、茨城新聞社の小田部卓代表取締役会長、NHK水戸放送局の松坂秀幸放送部長を訪れ、今日までの支援活動について報道で取りあ



左から常陽銀行市場国際部関敏幸部長、秋野哲也頭取



茨城県信用組合真崎茂副理事長（中央）

げていただいたことに感謝をするとともに、報道により支援活動の輪が広がり、多方面から活動に対しての協力が増えたことを報告しました。

外国人労働者が抱えている様々な課題などについても意見交換をすることができました。今後は、県内の外国人労働問題や支援活動など、情報交換を行いながら協力していくことを確認しました。

来年は日本とベトナムの外交関係樹立50周年を迎えます。友好協会は、さらに様々な市町村での支援活動や多文化共生における連携を進めていきます。

さらに、大学や日本語学校での支



茨城新聞社小田部卓代表取締役会長（左）

援活動、日本とベトナムの若者や学生の交流を深めていこうと考えています。様々な関係機関と協力し、NPO法人として新たな取り組みを行っていきます。



NHK水戸放送局松坂秀幸放送部長（右）と住野博史記者（左）



株式会社 高 竜 組

代表取締役

市 野 雅 樹

一級建築施工管理技士  
二級管工事施工管理技士

〒311-0111 茨城県那珂市後台2306-12  
TEL 029(295)7177 FAX 029(295)7155  
URL <http://www.takaryu.co.jp>



特定建設業

中村工業株式会社

代表取締役 中 村 信 夫

本社営業所 茨城県小美玉市野田1475-309  
TEL.(0299)58-3025(代)  
FAX.(0299)58-0951  
E-mail [nakkj@topaz.ocn.ne.jp](mailto:nakkj@topaz.ocn.ne.jp)  
鉾田営業所 茨城県鉾田市舟木5  
TEL.(0291)34-3960



アオキ株式会社

代表取締役  
社長

青 木 正 紀

Masatoshi Aoki

〒315-0027 茨城県石岡市杉並1-7-16  
TEL 0299-22-2226(代) FAX 0299-36-0022  
<http://www.aoki-g.jp/>  
E-mail [aokiml@aoki-g.jp](mailto:aokiml@aoki-g.jp)



SINCE 1895

私たちは友好親善の懸け橋  
会報紙の発行を応援します

KAMAYA MOTORS

釜屋モータース

代表 倉 持 功

〒306-0417 猿島郡境町若林 1907  
☎0280-87-8062 FAX0280-87-6879



# 支援物資が続々と集まる

外国人労働者や留学生支援を前に多方面から支援物資が届いています。支援を託してくださった皆さんの思いに心から感謝致します。

## 外国人労働者にと寄付

昨年に続いて銚田市の小沼光市さんが8月27日「困難を抱えている多くの人のために使ってください」と、お米20俵を友好協会に寄付してくれました。お米の状態が保存していたものを玄米にして渡してくれました。

「自分は米作り専門。もしよかったらベトナム友好協会を通して、米を困っている人に届けて欲しい」と寄付してくれました。



小沼さん(中央)と青年部の塙さん(右)と雑賀事務局長

## 本沢米店さんが協力

銚田市の本沢米店さんに今年も精米と袋詰めを協力していただき、20俵の米を特注で準備した3人入りの袋に詰めてくれました。新米の準備で忙しい時期に毎年協力してくださって、とても感謝しています。



本沢米店の二人(右・中央)

## イトウ製菓からクッキー

小美玉市のイトウ製菓株式会社の中村雅昭生産部長からチョコチップクッキー約1万5千枚を「有効に活用してもらいたい」と預かりました。

原材料高の中、いただいた物を多くの人々に届けたと思います。



イトウ製菓の中村本部長

## 個人からも寄付

銚田市内で薬局を経営していた石崎浩美さんからは「ベトナム友好協会を通して支援活動に使用してください」



薬剤師の石崎浩美さん

「さい」と栄養ドリンク350本をいただきました。貴重なものを大変ありがとうございました。

## ベトナム人協会が協力

在茨城県ベトナム人協会のグエン・ホン・ソン会長、レ・バン・タン副会長がフォーなどの乾麺を、低価格で支援にと協力してくれています。

多くの協力で今年度も支援物資が続々と集まっています。皆さんの協力に心から感謝致します。

コロナも落ち着いてきたように思えますが、まだまだ予断は出来ません。支援を必要としている留学生や外国人労働者はたくさんいます。

皆様からの支援をお待ちしております。



ベトナム人協会ソンの会長の奥様ティン・ティ・ミンさん



代表取締役

田 山 浩 之

## 第一熱学建設株式会社

本社/〒310-0851茨城県水戸市千波町2499-5  
TEL029-243-1151(代) FAX029-243-0242

知事許可一特4410 空調衛生・一般土木・上下水道施設  
さく井・消防施設・水処理・雨水処理施設・機械器具設置

## Green TAXI 地域お助け隊



0120-21-2541

年中無休

問い合わせ・見積無料

24時間受付

関東運輸局 一般乗用旅客自動車運送事業 関自旅二第308号

関東運輸局 一般貨物自動車運送事業 関自貨第406号

患者等搬送事業者 水戸市消防本部認定 消防急第5号

労働者派遣事業許可番号 派08-300622

労働者派遣事業許可番号 特08-300285

介護事業所番号 0870103769



本 社：茨城県水戸市浜田町415-3

自然と環境を大切に。

廃棄物高度リサイクル施設

## 株式会社 茨城環境企業

本 社 / 日立市日高町1丁目3番2号

www.ibaraki-kankyo.com

TEL. 0294(43)5301



社会福祉法人 二十一世紀会

理事長 樋 口 宗 治

〒311-4153 茨城県水戸市河和田町長谷原4405番15

電 話 029-306-9920

FAX 029-306-9921

〒319-3114 茨城県常陸大宮市野上1788-1

電 話 0295-55-9551

FAX 0295-55-9552

私たちは友好親善の懸け橋  
会報紙の発行を応援します



## 外国人労働者支援開始 技能実習生研修センターに寄付



支援を受け取る鳥取縮役(中央  
8月28日、銚田市の株式  
会社交流中心を通して外国  
人研修生にお米75kgを届け  
ました。

同時に様々な国から来て  
いる中国、カンボジア、イン  
ドネシアの通訳担当者や、  
交流中心の馬(つ)光栄取締  
役とその家族と友好協会の  
大場和男統括、村田みのり  
事務局長をはじめ、公立学  
校教諭の村田るつきさん、  
小室紫苑さん、県立銚田一  
高の本沢篤さん、鹿嶋出身  
で船橋市立船橋高等学校の  
塙仁成さんが交流会を行い

外国人労働者の現状や多文  
化共生について意見交換を  
行いました。

「現在は約40名の技能実習  
生が1ヶ月の研修を行って  
います。頂いたお米は本当  
に助かります。みんなが喜  
びます」と取締役が感謝の  
意を伝えました。

学生会員の塙さんは「自  
分は多文化共生について勉  
強している。日本で働く上  
で大変なことは」という質  
問に、カンボジア人で通訳  
のヌンさんは「日本人はみ  
んな親切。しかし、日本の  
文化に慣れるまでは大変で  
すし、仕事をすることは大  
変」と話しました。

取締役からも「生活や労  
働環境が厳しいところもあ  
る。同じ部屋に複数名生活  
を共にするとプライバシー  
となく、自由がないのは問  
題となる」という意見も出  
ました。

「同じ人として普通に、同  
じに接して欲しい」という  
意見に、学生会員も深くう  
なずいていました。  
交流会で得た経験は今後  
の活動にも生かして行きた  
いと思います。

## 外国人労働者支援 音楽フェス会場で米など配布

八千代町には、現在人口  
2万1248人、うち外国  
人が1375人、技能実習  
生と特定技能実習生は91  
8人おり、多文化共生に力  
を入れ、まちづくりを行っ  
ています。

ベトナム友好協会は9月  
25日、八千代町の音楽フェ  
スティバル「やちおん20  
22」で外国人労働者支援  
を行い、ひとり米3kg、クッ  
キー50枚、乾麺、栄養ドリ  
ンクなど130人分を配布  
し、まちづくり推進課に  
クッキーなど1500枚を  
寄付しました。

当日は、ベトナム人をは  
じめ、インドネシア、スリ



古宇田副町長、馬場企画財政  
部長、二エケ担当ら



ランカ、タイ、インドネシ  
アからの実習生の他、アメ  
リカやフィリピン等からの  
学生や労働者、台湾から八  
千代に越してきた人など、  
大勢が支援を受けました。

また、つくば市や下妻市  
など近隣から訪れた人も少  
なくありません。

ベトナム人のディン・  
ティ・ミンさんは「とても  
嬉しいです。幸せな気持ち  
です。お米もお菓子も本当  
にありがたい」と話しまし  
た。「本当にもらっていい  
んですか?」と聞く人もい  
て、みんな笑顔で帰ってい  
きました。

支援活動は県内各地、大  
学などで続けていきます。

JOKOH

保温・保冷・板金・塗装

株式会社 城光断熱

〒300-0011  
茨城県土浦市神立中央5丁目7番21号  
TEL 029(831)1354(代表)  
FAX 029(831)3509

E-mail: jokoh@trust.ocn.ne.jp

代表取締役  
小澤 作 光



KIMIYAMA JUKI

株式会社 君山重機

代表取締役

君 山 勝 彦

本社 〒315-0001 茨城県石岡市大字石岡2913-8  
TEL 0299-23-7515  
FAX 0299-23-7558  
E-mail: kimiyamajuki@sage.ocn.ne.jp

水戸営業所 〒310-0803  
茨城県水戸市城南2-4-38ノアビル3F  
TEL 029-228-6483  
FAX 029-226-7999



用地総合補償コンサルタント  
三陽用地株式会社

代表取締役社長

市 川 博 美

測量士  
ドローン安全運航管理者

本 社 〒300-0048  
土浦市田中3丁目8-32(土浦学園通りビル)  
TEL 029-826-9143  
FAX 029-824-4331  
E-mail: ichikawa@s-youchi.co.jp

最高の技術とサービスを提供する  
ISO9001/ISO14001 認証



昭和建設株式会社

代表取締役社長 小 松 原 仁

本 社 / 水戸市千波町 1905 TEL 029-241-2161 (代)  
つくば支店・土浦支店

<https://www.showa-kensetsu.co.jp/>

私たちは友好親善の懸け橋  
会報紙の発行を応援します





# 独立77年記念式典

ベトナム独立77年を祝う記念式典(駐日ベトナム大使館主催)が9月2日、東京の明治記念館で開かれました。

港区元赤坂

## 日本と深いかわり

式典では、日越友好議員連盟会長二階俊博衆議院議員をはじめ、山口那津男公明党代表や武井俊輔外務副大臣ら政府関係者、地方公共団体、友好団体などの代表者ら約500人が出席し、両国のさらなる友好関係を誓い合いました。

当友好協会からは山口やちる理事長、関正樹副理事長、大場和男統括、村田みのり事務局長が招待を受けました。



ウー・ホン・ナム駐日大使と令夫人(中)

## あいさつに立ったウー・ホン・ナム大使は「本日、ベトナム社会主義共和国独立77周年を記念するためこの場にお集まりいただいた皆様を温かく歓迎いたします。ベトナムと日本は、1973年9月21日に外交関係を正式に樹立しました。過去50年近くの間、我が両国の関係は、広さと深さの両方で推進されてきました。日本とは、14年にアジアの平和と繁栄のための戦略的パートナーシップを確立したことは二国間関係の重要なマイルストーンとなりました。両国の外交関係は来年、50周年を迎えます。今年4月に岸田総理はベトナムを公式訪問し、その5ヶ月前フアム・ミン・チン首相が日本を訪問しました。新型コロナウイルスが複雑に変動していた中、5ヶ月以内に2度首脳会談が行われたことは、両首脳が合意した『情・誠・信』の方針に基づいた、新たな繁栄の明確な証拠です。越日関係はかつてないほど強固であり、今後さらに発展すると期待しています。様々な分野において貴重なご支援とご協力を頂いた日本政府と日本国民に心から御礼を申し上げます」と述べられ「私は間もなく大使としての任期が終了するにあたり、温かい友情と心を込めたご協力に感謝します」と締めくくりました。

## 外交関係樹立50周年

二階会長はあいさつの中で「ベトナムが独立77周年を迎えることを心からお祝いをいたします。長年日越関係に尽力されている多くのの方に感謝いたします。現在日越両国は最高の関係にあります。コロナ禍で交流が難しい状態であっても徐々に人的交流が再会されており、



## オーケストラの夕べ

来賓あいさつの後、東京シンフォニアによる「ベトナム独立記念スペシャルイベント」が開かれました。東京シンフォニアは、指揮者ロバート・ライカー氏が設立した弦楽室内オーケストラで、イマジネーション溢れる選曲とプログラム構成が好評であり、各国の大使館、名古屋や横浜などの日本各地で演奏活動を行っています。

披露された楽曲は「ベリオリオズ」「ロミオとジュリエット」より愛の情景スケルツォ「サン・サーンス」序奏とロンドカプリチオーソ「ドビュッシー」牧神の午後への前奏曲「優雅で温かな音色、生き生きとした表現力で式場を包んでいました。」

参加した山口理事長ら当協会関係者に、ナム大使と令夫人は「茨城とは長い関係があります。コロナ禍では、生活に苦しむベトナム人に多くの食料支援などをしていただき、本当に感謝しています」などと感謝の言葉を述べられました。



有限会社 菊池興業

茨城県知事許可(般-24)第30179号

代表取締役 菊池和之

〒310-0844 茨城県水戸市住吉町 254-13  
本 社 TEL 029-304-1065  
FAX 029-304-1067  
資材センター TEL 029-219-0834  
FAX 029-219-0835

E-mail: kikuchi226@cello.ocn.ne.jp

社会福祉法人 寿広福祉会

理事長 中島 和子

石下保育園(認可)  
古河すくすく保育園(小規模認可)  
大田区高畑保育園(認可)  
足立区六町保育園(認可)  
港区新橋保育室  
横浜市滝ヶ谷保育園(認可)  
特別養護老人ホーム・ハーモニー石下  
古河ゆきはな保育園(事務所内)

〒300-2706  
茨城県常総市新石下1031  
TEL 0297-42-2300



たんげ技建

代表 田家 則行

〒311-3141 茨城県東茨城郡茨城町神谷465-2  
TEL 029-292-1072  
FAX 029-291-2295  
携帯 090-4591-1290  
E-mail: tangegiken@yahoo.co.jp



株式会社 河野正博建築設計事務所

代表取締役 河野 正博

〒305-0817  
つくば市研究学園5丁目6-6 D12-510  
TEL: 029-861-8847 FAX: 029-861-8848  
E-mail: info@kono-arc.com URL: http://kono-arc.com/

私たちは友好親善の懸け橋  
会報紙の発行を応援します

# 今年の訪問団派遣中止に

## コロナの影響により3年連続

11月中旬に予定していた第23次ベトナム訪問団は、新型コロナウイルスの感染状況や渡航に關わる注意思事項等を踏まえ、数十人に及ぶ参加者の安心や安全確保を最優先を考慮し、派遣を中止することと決定しました。

訪問団は、1992年に第1次訪問団が13人を派遣

子どもの家での交流後全員で



し、ベトナム戦争の傷跡が残り交通網があまり整備されていない中、ハノイのツーズー病院に医薬品を届けるなど戦後復興に長く関わりました。

ドイモイ政策で発展を続ける今日は、16年に、フエ外国語大学との交流に関する協定書を締結し、学生を

中心とした交流活動や、スピーチコンテストの支援などをしています。

また、フエ市にある児童保護施設アンタイ子どもの家での児童との交流活動や施設への支援などを行っています。

コロナ禍により3回目の中止となりますが、コロナが収束したり、感染防止対策が確立されたりするなど、安心して渡航ができる状況になりましたら、訪問団を公募しますので、よろしく願います。

## ベトナムとの友好の懸け橋 青少年交流プロジェクト派遣

2020年に友好協会と筑波大学、茨城大学、常磐大学、茨城キリスト教大学、関彰商事株式会社の6団体は「茨城とベトナムをつなぐ青少年交流プロジェクト」を結成し、鈴縫工業株式会社(日立市)の創業百周年記念事業「おひさまの恵みプロジェクト」から、青少年のベトナムとの国際交流を目的として助成金を受けました。

しかし20年からのコロナ禍により事業を実施することができませんでした。

現在、安全に渡航できる

状況ではありませんが、少人数で万が一感染しても対応可能な参加者を選考し、事業を実施することに決定しました。

期日 2022年11月23日  
27日の5日間  
参加者 5人  
事務局(大場、村田、雑賀)、下山田麟太郎(常磐大学2年生)、大江原陸(パルシステム・イースト勤務)  
※なおコロナ感染防止対策を行い安全に配慮しながら、フエでの事業に取り組んでいく予定です。

| 日程        | スケジュール(案)                      | 宿泊       |
|-----------|--------------------------------|----------|
| 11月23日(日) | 成田発 → ホーチミン経由 → フエ市着           | フエ市内ホテル泊 |
| 24日(月)    | フエ外国語大学…学生との交流活動・先生方との懇談       | フエ市内ホテル泊 |
| 25日(火)    | アンタイ子どもの家…交流支援活動 → フエ市政府機関との懇談 | フエ市内ホテル泊 |
| 26日(水)    | フエ市内歴史遺跡等視察 フエ市発 → ホーチミン経由     | 機内泊      |
| 27日(木)    | 成田着                            |          |



特定総合建設業

株式会社 オリエンタル技建工業

茨城県知事許可(特-26)第3976号

代表取締役 戸村 保

〒300-0026 茨城県土浦市木田余1671-1  
電話 029 (827) 1635  
FAX 029 (827) 1407  
E-mail: spuq2h39@vanilla.ocn.ne.jp



代表取締役

松 永 正 宏

(測量士)  
(一級土木施工管理技士)  
(一級建築施工管理技士)

平成建設株式会社

〒315-0013 茨城県石岡市府中二丁目3番16号  
TEL 0299-23-0611 FAX 0299-23-0612  
E-mail: heisei03@herb.ocn.ne.jp



私たちは友好親善の懸け橋  
会報の発行を応援します

(株)砂川屋

WE ARE THE ONE  
CHUNG TA LA MOT



(株)砂川屋

〒319-2204

茨城県常陸大宮市富岡 1551-1

TEL : 0295-52-0837

Email: sunakawa@viola.ocn.ne.jp

SUNAKAWA VIETNAM CO., LTD

HO CHI MINH CITY, Vietnam

TEL : +84 (8) 3781 8507

服飾加工業  
代表取締役 砂川 豊朗

自助・互助・共助・公助の一翼を担う!

社会福祉法人祥風会

～令和4年度～

介護員初任者研修11月コース

令和4年11月10日開講

社会福祉法人祥風会 サポートセンター・研修室

tel. 029-896-3521

fax. 029-896-3522

土浦市小松1丁目3番33号ハトリビル 6F



祥風会の Instagram と Facebook を随時更新中です! 「祥風会」で検索してみてください!





水戸市の国際交流協会では、毎年国際交流団体の活動紹介をするパネル展を行っています。

## 国際交流団体活動紹介展示

### 募集中!

友好協会では留学生や技能実習生、外国人へ食糧支援をしています。これから支援活動の実施を検討している自治体や団体等はお気軽に事務局までお声かけください。

支援活動にご協力いただけるスタッフのほか、お米や食料品なども随時募集しています。

今年は5回に分けて行われる展示のうち、9月3日(土)・10月2日(日)に開催される第3回目に友好協会は出展しました。

日本ベトナム友好協会茨城県連合会の時代から、友好親善の懸け橋として行ってきた留学生や実習生の支援の様子や、他団体との連携、弁護士相談会の様子などの写真をわかりやすくパネルにまとめました。

また、NPO法人として再出発し、活動を継続していることも明示したほか、ベトナムの雑誌や民芸品なども展示し、ベトナムの雰囲気味わえるコーナーとしました。

## 学生交流・留学生支援

フエ外国語大学の留学生との交流・支援会で、8月29日、水戸市内のベトナム料理店で留学生にお米などの食料を届けました。

現在、茨城キリスト教大学には7人の留学生がいて、そのうちベトナムからの留学生は1人で、友好協会が支援を続けているフエ



留学生のティさん(中央)

外国語大学の学生です。

当日は、留学生のグエン・アイン・ティさんを囲んで、学生会員の下山田麟太郎さんと埴田成さんがお米と食料を渡し、日本での生活や将来について話しました。

ティさんは「現在大学ではベトナム人は1人ですが、様々な国からの人と交流をしたり、日本人の学生と日本文化について学んだりと充実した留学生活を送っています。皆さんと久しぶりにベトナムの料理や文化について話が出来ました。お米や食料はとても助かりますし、ありがたい。ホームステイをしたり、もっと日本文化を学びたい」と話します。

今後は県内の他の大学との支援や交流を計画し、学生と連携した活動に取り組んでいきます。

### ■新入会員

▽金子晃久・県議会議員(常総市)▽小貫則夫(水戸市)

▽萩原美和子(つくば市)▽埴田成(鹿嶋市)敬称略

### 今月の川柳

○ 前むきに 生きんと米寿の 秋深し

顧問 人見章太郎

○ 澄んだ空 中秋の満月 冴えにけり

会員 海老根 巖



北関東ペプシコーラ販売株式会社

水戸支店

支店長 坂 本 進

水戸支店 茨城県東茨城郡茨城町長岡3930-1 〒311-3116  
TEL029(292)6421(代) FAX029(292)5595  
E-mail: mito3@kkpc.co.jp

機関紙「日本とベトナム」

茨城県版広告掲載のお願い

年度分掲載料3万円

掲載のお申し込みは県連事務局まで

☎029-224-3500

私たちは友好親善の懸け橋  
会報紙の発行を応援します

## 農業で地域を豊にする



農地所有適格法人

有限会社 ワールドファーム

代表取締役

上野 裕志



web サイト

ワールドファーム 茨城本社

〒305-0861 茨城県つくば市谷田部 3395 番地 1

TEL: 029-839-0555 / FAX: 029-839-0551

E-Mail: world-farm@world-farm.co.jp

いまこそ、力をあわせよう



ひとりとひとりの力をあわせて、  
JA 茨城県中央会

外国人技能実習生・特定技能外国人の  
ことなら 19年の実績のある

**GB** グリーンビジネス協同組合へ

代表理事 堀 長一郎

本所 / 〒311-1512 茨城県鉾田市白塚581  
TEL / 0291-32-6610 FAX / 0291-32-6626  
E-mail / gb6610@nifty.com

**ホコタ設計コンサルタンツ株式会社**  
HOKOTA.EC

代表取締役社長 方波見 一成

本社 / 茨城県鉾田市安房1571番地 TEL0291-33-4175  
つくば営業所 / 茨城県つくば市稲荷原1番41 TEL029-876-6686

**Yakult**  
ミト、モット、ヤクルト  
水戸ヤクルト販売株式会社

代表取締役 内藤 学

茨城県水戸市谷津町1-35  
TEL 029-251-8960 Fax 029-254-7276  
<https://mito-yakult.co.jp>

**コスモ総合建設株式会社**

代表取締役

池田 勇夫  
Isao Ikeda

本社 〒310-0842  
茨城県水戸市けやき台2-13-2  
TEL.029-248-5358(代) FAX.029-248-5377  
つくば営業所 〒305-0033  
茨城県つくば市東新井2-1 KMS・S2-403号  
TEL.029-852-5000 FAX.029-852-5077

**株式会社 アルファジャパン**  
ALPHA JAPAN LTD.

〒310-0841 茨城県水戸市酒門町4343-3  
TEL 029-247-7270 FAX 029-247-7187  
HOME PAGE:<http://www.aj-ltd.com/index.htm>

電子部品製造・ヘルメット販売

代表取締役

園田 東

ベトナム株式投資なら

**アイザワ証券**  
水戸支店 ☎ 029-231-3111

〒310-0031 茨城県水戸市大工町2-2-8  
窓口：8:30～15:30 電話：8:00～18:00

商号等：アイザワ証券株式会社  
金融商品取引業者：関東財務局長(金商)第3283号  
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

物流で人々を幸せに。  
**沼尻産業**



代表取締役社長 沼尻 年正

〒305-0853 茨城県つくば市榎戸783-12  
TEL 029-837-1501  
URL <https://www.numajiri.co.jp>



筑波記念グループ

理事長

小關 剛

Takeshi Koseki

〒300-2622 茨城県つくば市妻 1187-299  
TEL 029-864-1212 FAX 029-864-1131  
URL <https://tsukuba-kinen.or.jp>

語り合う、人・街・水。  
より豊かな暮らしのための環境づくりを進めています。

**H-NAC**  
ヒューナック

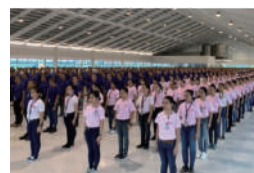
〒300-0051 土浦市真鍋1-16-11 <http://h-nac.co.jp/>  
TEL 029-821-3611 FAX 029-821-3620



(株) 中山敬二建築設計事務所  
KEIJI NAKAYAMA ARCHITECTS

代表取締役 中山 敬二

水戸事務所 〒310-0841 水戸市酒門町2149-2 TEL 029-224-3677(代)  
FAX 029-224-3678  
<https://www.nk-ao.net/>  
E-mail: [nk\\_ao@syd.odn.ne.jp](mailto:nk_ao@syd.odn.ne.jp)



代表取締役社長

高田 学

[asean.co.jp](http://asean.co.jp)

株式会社アセアン

外国人採用を  
お手伝い致します

〒116-0003  
東京都荒川区南千住3-4-9 T-SOKO 3階  
tel 03-6284-4912  
[manabu\\_takada@asean.co.jp](mailto:manabu_takada@asean.co.jp)



美術品輸送から霊柩車まで

株式会社 アサヒヤ

代表取締役 大塚 則昭

本社 〒300-1412  
茨城県稲敷市柴崎8686-3  
TEL 0297-87-5800  
FAX 0297-87-4866  
E-mail [asahiya@the-asahiya.com](mailto:asahiya@the-asahiya.com)

東京支店 〒135-0063  
江東区有明1-3-14 オリゾンマーレ2217号  
TEL 03-3527-7522  
FAX 03-3527-7566  
URL <http://www.the-asahiya.com>

○  
○  
○ 私たちは友好親善の懸け橋・会報紙の発行を応援します ○  
○  
○  
○